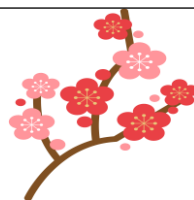


梅の里



第14号
令和3年3月17日
文責：教頭 草間
TEL 85-2007



3月12日（金）6年生を送る会

各学年からの思いは、6年生に十分に届きました。ここまで準備を一生懸命やり、当日は裏方に徹した5年生。全校の気持ちが1つになったすばらしい1日でした。感染対策として、発表学年のみ体育館に来て、発表が終わると出ていくという形をとりました。そして6年生の発表（約10分間）だけ今年度初めて全校が揃いました。今年度はじめてそろった「宮小家族」。これでお別れになるのは寂しいです。

私たちは6年生のみなさんのことを、いつまでも応援しています。中学へ行っても自分たちらしく頑張ってくださいね。

【令和2年度末 転退職員】お世話になりました。ありがとうございました。

職名	名前	転出先
校長	小澤 徳夫	退職
2-2	佐々木 絹子	赤穂南小学校
3-1	園原 成偉紀	小諸 美南ガ丘小学校
4-1	小森 夏実	松本 山辺小学校
6-2	小口 真太郎	岡谷田中小学校
6-3	伊藤 君代	伊那北小学校
C組	山下 敦子	飯田養護学校
F組	眞島 寿浩	中川東小学校
理科専科	栗空 芳郎	退職
初任研指導	矢澤 勝義	退職

職名	名前	転出先
音楽	田中 祐子	箕輪南小学校
養護	伊藤 恵	伊那市 東部中学校
キャリア開発	前林 良子	退職
ELT	ケビン・ヘルウェーイ	退職
ALT	プリオニー・ベスト	退職
学習指導	星野 茂子	飯島小学校
支援員	赤尾 真理子	退職
支援員	五嶋 道子	伊那東小学校
調理員	矢亀 智保	こうめ保育園
調理員	山田 まつ美	退職

【4月の予定】現段階での予定になります。今後変更の可能性がります。

日	曜	現段階での予定
6日	火	始業式(2~6年) 入学式(5年生のみ) PTA 役員選挙
7日	水	2~6年給食開始 集団登校(~9日まで) 5時間授業
8日	木	A-F 保護者会 5時間授業
9日	金	1年給食開始 5時間授業
		1年生の予定については、 新年度にお知らせします。
12日	月	2.4.6年交通安全教室
14日	水	1.3.5年交通安全教室
16日	金	地区児童会 集団下校 心電図検査(1.4年)
19日	月	避難訓練
21日	水	授業参観(分散参観の可能性あり) PTA 総会(実施方法を検討)
22日	木	家庭訪問①
23日	金	家庭訪問②
		家庭訪問は、クラス替えが あった学年、新しい担任に なったクラス、およびA-F 組で行う予定です。
26日	月	家庭訪問③
27日	火	家庭訪問④
28日	水	家庭訪問⑤
30日	金	1年生を迎える会

春休みの生活について

先日、学校より出されましたきまりをよく確認し、事故のない春休みにしましょう。子どもたちの様子を観察していただき、いつもと様子が違うなどのことがありましたら、下記へ連絡をお願いします。

学校 85-2007

教委 85-2314

緊急携帯(教頭所持)

080-7693-3032

★3月の健康チェックカードは自宅で保管してください。

★4月のカードは新年度に配布します。検温は毎日行ってください。

4月6日(火曜日) 始業式の予定

- 7:45~ 児童登校(新3年・新5年生は教室に入れないので、あまり早すぎないように。荷物が多いので通学カバンで登校しましょう)
- 8:05 新3年 新5年クラス発表(ピロティにて)
- 8:20 学級の時間
- 8:40~ 始業式(担任発表) その後 学級活動(新しい教科書等を配ります。)
- 10:10 新2~5年生 下校(多少前後することが予想されます)
- 10:30~11:10 入学式(新6年生出席)
- 11:20~11:50 新6年生学級活動
- 12:00 新6年生下校
- 12:20 新1年生下校(保護者と一緒に)



内閣府防災推進協議会 防災ポスターコンクール 入選
 4-3 伊藤成世さん 5-3 田中柊多さん 6-3 紫美心さん
 6-3 小川愛羅さん 6-3 岩本純さん

全国書写書道伝統文化大会 学年書初め展 文字活字文化推進機構賞
 6-2 加藤はつきさん



3学期終業式 学校長の話

～やはり「人間は素晴らしい」～

1年のスタート1学期始業式では、椋鳩十の『人間は素晴らしい』という本から「自分のなかに眠っている“素晴らしい力”を発見し、その力をどんどん伸ばしてほしい」、3学期始業式では、チョウチョの冬越しを例に「一人一人が自分なりに成長して1年のまとめをしてほしい」ということを話しました。こんな文を発見しました。

「先生、ぼく気づいた。1・2年生のトイレ、すごい汚い。でも、ぼくたちが1・2年生の時はきれいだった。きっと、その時の5年生がきれいにしてくれていたんだよね。1・2年のトイレがきれいかどうかは、ぼくたちの手にかかっているんだ」

それからの1・2年生のトイレは言うまでもなくきれいになりました。こんなふうに気づいた自分を、きっと好きになったことだと思います。最後の参観日・学習発表会のあとの日記にこんなのがありました。

「今日、発表会がありました。ぼくはドキドキして、昨日ねられないくらいでした。そして発表会当日、みんなはがんばって言ってたので、ぼくもがんばろうと思いました。ぼくの出番が来ました。ぼくはドキドキして、心ぞうがとつても速く動きました。そして、ぼくが大きな声ではっきりとゆつくりと言ったら、みんなからへんじが来るみたいに、ぼく大なはく手がとどきました。ぼく大なはく手がとどいてうれしかったです」

今年度は、コロナの影響で授業参観が2回しかとれませんでした。それだけに、最後の授業参観にはとても熱が入ったのではないのでしょうか。友達の頑張りを感じ自分も頑張ることができた、自分を好きになり他人を好きになった素晴らしい場面だと感じました。

6年生はオリンピック・パラリンピックの勉強をするなかで、講演を聴きました。その時の感想です。

「馬島さんから『他喜力』という言葉を教えてくださいました。これは周りの人を喜ばせる励ましの言葉だなと思いました。「つらいことも自分のためになる」ことも教えてくださいました。ぼくは、これから友達を他喜力で喜ばせたり、自分もあきらめないように努力したりしたいと思います」

馬島さんの生き方に感動し他人を好きになった瞬間でした。宮田の方ではないのですが、同じ上伊那の方ということで地域を好きになることにもつながったはずです。

宮田村は、つい先日発表された「住みたい村」のNo.1に輝きました。また、ちょうど1年前、駒ヶ岳が中央アルプス国立公園に指定されました。理科室前に展示されているライチョウのはく製は、中央アルプスにいたライチョウとして確認できる日本でただ1体という貴重なものであり、昨年はテレビでも取り上げられました。4月からは2カ月間、岐阜県博物館に貸し出され、全国の人に見てもらおうことになっています。これだけを聞いても宮田村は素晴らしい村だと感じられます。皆さんはそんなところに住んでいるわけです。そして今年度は、どの学年も今まで以上に地域に出て学習する機会が多くなりました。それらの活動を通して宮田村のことが一層好きになったはずです。最後に、来年度学校を引っ張っていく5年生の決意を紹介して終わります。

「私は来年には6年生です。1年生からずっとやってきた運動会もあと1回で終わってしまいます。運動会だけでなく、小学校生活自体もあと1年ちょっとで終わりを迎えます。それは誰もが大人になっていくので仕方ないことだと思います。大切なのは「その短い時間をどう楽しむか」だと思っています。一瞬一瞬を大切に、次の人たちにつなぐ思いで頑張ります。」

一人一人が自分の力を伸ばし「自分を好きになり 他人を好きになり 宮田を好きになった」素晴らしい1年でした。来年度もそうなることを願っています。

卒業式 式辞

長く厳しかった冬も終わりをづけ、木々の蕾の膨らみから、生命が躍動する季節への移ろいを感じられるようになりました。

本日ここに、日頃より本校をお支えていただいている宮田村長、副村長、保護者の皆様のご臨席を賜り、令和二年度 宮田村立宮田小学校卒業証書授与式が挙行できますことを、大変うれしく思うと同時に、心より感謝申し上げます。

「きらら」学年の皆さん、ご卒業おめでとうございます。

卒業証書を手には、皆さんの胸の内には、様々な思い出が駆けめぐっていることでしょう。

皆さんと一緒に過ごした三年間、創造力・実行力・団結力など「きらら」の名のごとく、明るくまぶしく輝き続けるものがありました。

児童会活動では「目指せ最強！！ 宮小3本の矢 あいさつ 思いやり ろうか歩行」を合い言葉に、私の願う宮小家族実現のための力を尽くしてくれました。

コロナ禍の運動会の組体操「カイト未来へ飛べ！」、「信頼・集中・誇り・責任・感謝」の気持ちでお家の皆さんを号泣させました。

五年時の音楽会、合唱「瑠璃色の地球」、鍵盤ハーモニカでの合奏「シング・シング・シング」、今も鮮明に脳裏に焼き付いています。音楽会のために練習してきた、「この地球のどこかで」「フット・オン・クラシックス」、学習発表会での演奏も圧巻でした。

総合的な学習で取り組んだパラリンピック学習では、思いやりの心を育んだり、自らの生き方を考えたりする機会となりました。きららカップで熱く燃えた経験も貴重でした。

合唱団や金管・冬期トレーニングでは、下の学年を思いやる温かさを持ちながら活動を引っ張ってくれました。どれをとってもすばらしい姿で自慢の六年生でした。



さて、巣立ちにあたり、大切にほしいことがあります。それは、「今を大事に」ということです。

京セラという会社を興した稲盛和夫氏は、次のように言っています。

「今日一日一生懸命生きれば明日は自然に見えてくる。明日を一生懸命に生きれば一週間が見えてくる。今月一生懸命に生きれば来月が見えてくる。今年を一生懸命に生きれば来年が見えてくる。その瞬間瞬間を全力で生きることが大切なんだ」

一層「自分を好きになる」ために、今を大事に、一途に一本道を進んでください。

保護者の皆様、本日は、お子様のご卒業、誠におめでとうございます。

社会性がおおいに伸びる中学期。「少年は手を離せ しかし、目を離すな」の言葉があります。新しい環境で、迷ったり、挫けそうになったりすることもあるかと思いますが。そんな時こそ、目は離さず温かく見守り励ましていただきたいと思います。生活の基盤、心の支えは家庭にあります。

卒業生の皆さん、お別れです。小学校で過ごした大切な一ページに関わることができたことは、ここにいる先生たちの誇りです。そして、大切な時間を一緒に過ごさせてくれたことにお礼を言います。ありがとう。

「歩いて行く道は きっと違うけれど 同じ空見上げているから」

未来のつばみを立派に咲かせるべく、中学へ飛び立つ皆さんの活躍を祈念し、式辞とさせていただきます。

令和3年 3月 17日

宮田村立宮田小学校長 小澤 徳夫



1年間お世話になりました。ありがとうございました。